

京丹後市教育振興計画
施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
教育総務課	岡野 勲
学校教育課	松本 晃治
生涯学習課	引野 雅文

重点目標	3	子どもを健やかに育む教育環境を充実します
基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。	

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 子どもの安全・安心の確保	①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。 ②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。 ③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。
2. 学校施設環境等の整備充実	①学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ②学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。
3. 個に応じた支援体制の充実	①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。 ②外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。
4. ボランティアによる学習支援の推進	①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。 ②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組みを進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN** **DO** ※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照 **CHECK** **ACT**

1. 子どもの安全・安心の確保		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
① 児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。					
② 学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。					
③ 児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。					
1	学校医委嘱事業	学校教育課			
	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。	24,119	21,368	20,052	現状維持
2	学務経費	学校教育課			
	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。	5,765	5,336	5,125	現状維持
3	学校安全対策事業	学校教育課			
	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。	4,728	6,013	5,329	現状維持

4	児童教職員健康管理事業	学校教育課	9,151	8,609	8,356	現状維持
児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全な環境を整える。						
5	生徒教職員健康管理事業	学校教育課	5,709	5,263	6,182	現状維持
生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。						
6	小学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	96,719	94,857	111,364	現状維持
小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。						
7	小学校スクールバス購入事業	学校教育課	6,025	16,268	-	現状維持
小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。						
8	小学校通学支援事業	学校教育課	383	292	269	統合(整理)
遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。						
9	中学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	80,565	75,815	79,422	現状維持
中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。						
10	中学校スクールバス購入事業	学校教育課	3,325	-	-	現状維持
中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。						
11	中学校通学支援事業	学校教育課	304	302	223	統合(整理)
自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。						
2. 学校施設環境等の整備充実			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ② 学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③ 学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。						
12	学校再配置推進事業	学校教育課	1,565	3,348	1,064	縮小
京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組みを推進する。						
13	小学校再配置施設整備事業	教育総務課	120,351	-	-	終了・廃止
学校再配置計画に基づく平成30年4月の丹波小学校と新山小学校の再配置に伴い、児童数が増加する新山小学校校舎の増改築工事を行う。(29年度実施)						
14	小学校再配置施設整備事業【繰越】	教育総務課	22,166	-	-	
学校再配置に伴い拠点校となる学校施設の改修を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。						
15	小・中学校情報教育環境整備事業(基金事業)【再編交付金活用事業】	学校教育課	44,580	44,580	-	統合(整理)
平成26年度に整備した市内の全小中学校27校(小学校20校、中学校7校)の情報教室パソコン等について、平成30年度分のリース料を支払うもの。						
16	小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	-	86,389	-	終了・廃止
児童生徒の情報教育環境を充実させ一層の教育振興を図るため、全小中学校にICT機器(電子黒板、指導用タブレット等)を整備する。						
17	小学校施設改修事業	教育総務課	486,397	181,402	198,190	現状維持
老朽化している学校施設が多い中、市内小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。						
18	小学校施設改修事業【繰越】	教育総務課	117,340	-	4,399	縮小
学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。						
19	小学校施設管理事業	教育総務課	26,284	27,852	27,517	現状維持
学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
20	中学校施設改修事業	教育総務課	22,973	18,043	10,030	現状維持
老朽化している学校施設が多い中、市内中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。						
21	中学校施設管理事業	教育総務課	8,711	9,953	9,956	現状維持
学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
22	小学校管理運営事業	学校教育課	144,158	141,719	141,701	現状維持
適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。						
23	小学校事務補助経費	学校教育課	1,412	1,251	982	終了・廃止
学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。						
24	中学校管理運営事業	学校教育課	60,662	59,613	63,184	現状維持
適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。						

25	中学校事務補助経費	学校教育課	5,028	4,831	3,550	縮小
学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。						
26	網野給食センター管理運営事業	学校教育課	33,747	36,989	39,447	現状維持
心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校(網野北・網野南・島津・橘)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供し、心身の健全な発達に寄与する。						
27	網野給食センター施設改修事業	教育総務課		1,498	-	現状維持
安全・安心な給食を提供できるよう、網野学校給食センターの改修工事等を行い、適切な施設管理を行う。						
28	小学校給食管理運営事業	学校教育課	138,863	131,013	134,092	現状維持
栄養バランスの取れた給食を提供し、児童の心身の健全な発達に寄与する。						
29	中学校給食管理運営事業	学校教育課	41,012	40,302	40,995	現状維持
栄養バランスの取れた給食を提供し、生徒の心身の健全な発達に寄与する。						
30	学校給食一般経費	学校教育課	1,162	1,155	1,783	現状維持
学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。						
31	公立学校施設災害復旧事業	教育総務課	-	788	-	縮小
豪雨及び台風等の自然災害により被災した公立学校施設の災害復旧を行う。						
3. 個に応じた支援体制の充実			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。						
② 外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。						
31	小学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。						
32	中学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。						
4. ボランティアによる学習支援の推進			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。						
② 市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。						
33	地域学校協働本部事業	生涯学習課	5,151	4,325	3,875	現状維持
「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。						
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業			決算額(単位:千円)			事務の改善
事務事業名称・事業内容(実績)			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	担当課					
34	日用品費等援助事業	子ども未来課	0	47	98	現状維持
低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。						
35	児童福祉総務一般経費	子ども未来課	5,222	8,090	985	改善・効率化
児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費						
36	教育委員会一般経費	教育総務課	4,056	3,897	4,080	現状維持
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。						
37	事務局一般経費	教育総務課	5,949	13,343	8,313	現状維持
教育委員会事務局の円滑な運営を行う。						
38	学校跡施設管理事業	教育総務課	3,322	6,627	3,370	改善・効率化
学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。						
計			1,536,904	1,061,178	933,933	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。							
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度		年度		年度	
	市立小学校の耐震化	%	88.5	H25	100	H30	100	R6
	市立中学校の耐震化	%	93.5	H25	100	H30	100	R6
	非構造部材の耐震対策	%	0(調査中)	H26	100	H30	100	R6
	学校支援ボランティア登録者数	人	427	H25	572	H30	500	R6

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	30年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	◎	《市立小学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。 《市立中学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。 《非構造部材の耐震対策》 国が指導する大規模空間(体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等)の非構造部材耐震対策は、平成28年度をもって完了した。 《学校支援ボランティア登録者数》 ボランティア登録者数は毎年増加しているが、高齢化が進んでいるため、過去の登録者について整理するとともに、学校のニーズに応じた人材の発掘が必要である。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和元年～令和3年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具 体 的 内 容
施策展開の考え方	1	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導及び子ども安心パトロール車の運行を継続して実施するとともに、除雪活動や子どもたちを見守る地域ボランティア等の拡充を図る。
	2	学校施設の老朽化に対応し、計画的な維持管理を行うとともに、学習環境の改善を図るため、トイレの洋式化を進める。また、学校施設の長寿命化計画を定め、現行施設を長期的に使用できるよう計画的な改修等を行う。
	3	特別な支援が必要な子どものニーズに対応するため、学校園へのスクールサポーター(介護支援員)を継続配置するとともに、学校園及び保護者、関係機関が連携し、特別支援教育体制整備の推進を図る。
	4	ボランティア人材の発掘・育成・確保に重点を置きながら、より効果的、効率的なコーディネーターの配置等、多様化する学校ニーズに対応できる推進体制整備を図る。

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校医委嘱事業																																						
細事業名	01 学校医委嘱事業																																									
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																																									
決算	決 算 額	① 最 終 予 算 額	② 不 用 額	③-① 執 行 率	(参考) 当初予算額																																					
	21,368千円	21,460千円	92千円	99.5 %	21,460千円																																					
目 的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。																																									
主要な事務・事業の概要	<table><tr><td>○報酬</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>21,350千円</td></tr><tr><td>・医師報酬</td><td>幼稚園 小学校 中学校</td><td>1人 18人 6人</td><td>244千円 6,362千円 2,699千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・歯科医報酬</td><td>幼稚園 小学校 中学校</td><td>1人 18人 6人</td><td>244千円 6,361千円 2,699千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・薬剤師報酬</td><td>幼稚園 小学校 中学校</td><td>1人 18人 6人</td><td>92千円 2,095千円 554千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○旅費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18千円</td></tr><tr><td>・費用弁償</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						○報酬					21,350千円	・医師報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	244千円 6,362千円 2,699千円			・歯科医報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	244千円 6,361千円 2,699千円			・薬剤師報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	92千円 2,095千円 554千円			○旅費					18千円	・費用弁償					
○報酬					21,350千円																																					
・医師報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	244千円 6,362千円 2,699千円																																							
・歯科医報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	244千円 6,361千円 2,699千円																																							
・薬剤師報酬	幼稚園 小学校 中学校	1人 18人 6人	92千円 2,095千円 554千円																																							
○旅費					18千円																																					
・費用弁償																																										
主な財源																																										
成果・課題	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図ることができた。																																									
所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課																																									

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学務経費	決算書	P.134
事業名	01 学務経費					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考)当初予算額		
	5,336千円	5,596千円	260千円	95.3%	5,596千円	
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。					
主要な事務・事業の概要	○学齢簿の管理（学齢簿関連システム保守料） 259千円 210千円 ○小中学校音楽フェスティバルの開催 （消耗品費、医薬材料費、手数料、会場借上料） 開催日：平成30年11月14日（水）場所：京都府丹後文化会館 参加校：小学校5校（しんざん小、長岡小、橘小、吉野小、かぶと山小） 中学校2校（網野中、久美浜中） 55千円 ○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） ・小学校及び中学校が集まって交流 実施中学校区：全中学校区 ○中学校ふれあい交流会（市全体で実施） 体育交流会 開催日：平成30年6月13日（水）場所：大宮中学校 文化交流会 開催日：平成30年11月7日（水）場所：弥栄中学校 参加校：全中学校 780千円 3,883千円 ○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） ○負担金 ・日本スポーツ振興センター負担金 3,696千円 ・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 66千円 ・京都府特別支援教育研究協議会 10千円 ・教育研究事業負担金 111千円 90千円 19千円 40千円 ○人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） ○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、印刷製本費、施設使用料） ○各種通知封筒印刷					
主な財源						
成果・課題	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健全で安全な教育環境の推進につながった。 ○小中学校音楽フェスティバルや特別支援学級に在籍する児童生徒の学校間交流を通じて、社会性や豊かな人間性の育成を支援することができた。 ○小中学校音楽フェスティバルについては、児童生徒及び教職員の負担軽減のため、令和元年度より実施しない。					
所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学校安全対策事業																																																				
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書	P.134																																																			
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																																																							
決算	額	①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率																																																			
	6,013千円		6,124千円	111千円	98.1%																																																			
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。																																																							
主要な事務・事業の概要	○子ども安心パトロール車（にここカー）の運行・管理 各学校・幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。 ・維持管理費及び運行経費 燃料費（ガソリン代） 979千円 消耗品費・修繕料（車検、車両消耗品、事故車両修繕ほか） 1,756千円 手数料・保険料・公課費 1,452千円 配車一覧 <table><tr><td>1</td><td>峰山小、長岡小</td><td>8</td><td>いざなぎ小</td><td>15</td><td>峰山中</td></tr><tr><td>2</td><td>大宮第一小</td><td>9</td><td>網野南小、網野幼</td><td>16</td><td>大宮南小</td></tr><tr><td>3</td><td>網野中</td><td>10</td><td>橘小</td><td>17</td><td>島津小</td></tr><tr><td>4</td><td>丹後中</td><td>11</td><td>宇川小</td><td>18</td><td>網野北小</td></tr><tr><td>5</td><td>大宮中</td><td>12</td><td>弥栄小、吉野小</td><td>19</td><td>間人小、豊栄小</td></tr><tr><td>6</td><td>高龍小</td><td>13</td><td>久美浜小、久美浜中</td><td>20</td><td>かぶと山小</td></tr><tr><td>7</td><td>教育委員会事務局</td><td>14</td><td>弥栄中</td><td>21</td><td>しんざん小</td></tr></table> ○スクールガード・リーダー巡回・指導 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。 年間巡回活動等の実績：66回×5人＝330回 報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,757千円 ○学校の除雪活動 積雪時の通学の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。 保険料（ボランティア活動保険）・修繕料（除雪機） 69千円 <table><tr><td>府補</td><td>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）</td><td>1,042千円</td></tr><tr><td>繰入金</td><td>ふるさと創生基金繰入金</td><td>3,000千円</td></tr><tr><td>諸収入</td><td>市有自動車損害共済金</td><td>249千円</td></tr></table>					1	峰山小、長岡小	8	いざなぎ小	15	峰山中	2	大宮第一小	9	網野南小、網野幼	16	大宮南小	3	網野中	10	橘小	17	島津小	4	丹後中	11	宇川小	18	網野北小	5	大宮中	12	弥栄小、吉野小	19	間人小、豊栄小	6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小	7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	しんざん小	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,042千円	繰入金	ふるさと創生基金繰入金	3,000千円	諸収入	市有自動車損害共済金	249千円
1	峰山小、長岡小	8	いざなぎ小	15	峰山中																																																			
2	大宮第一小	9	網野南小、網野幼	16	大宮南小																																																			
3	網野中	10	橘小	17	島津小																																																			
4	丹後中	11	宇川小	18	網野北小																																																			
5	大宮中	12	弥栄小、吉野小	19	間人小、豊栄小																																																			
6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小																																																			
7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	しんざん小																																																			
府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,042千円																																																						
繰入金	ふるさと創生基金繰入金	3,000千円																																																						
諸収入	市有自動車損害共済金	249千円																																																						
主な財源																																																								
成果・課題	○網野幼稚園・各小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、園児、児童、生徒の安全につながっている。 ○子ども安心パトロール車（にここカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。 ○通学路の安全性をより高めるため、関係機関と連携し除雪体制を推進する必要がある。																																																							
所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																							

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	04児童教職員健康管理事業
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.138
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率
	8,609千円	8,643千円	34千円	99.6%
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校教育活動における安全な環境を整える。			
主要な事務・事業の概要	○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 1,136千円 ○委託料 6,584千円 ・児童各種検診・検査 心臓検診委託料 1次 865人（1・4年、経過検診者） 5,333千円 2次 149人 眼科検診委託料 2,513人 耳鼻科検診委託料 2,510人 尿検査委託料（春） 1次 2,517人 2次 23人 尿検査委託料（秋） 1次 2,516人 2次 45人 血液検査委託料 466人（4年、経過観察者） 腎臓病健診委託料 4人（校医抽出者） 結核検診委託料 1人（精密検査該当者） ・教職員健康診断委託料 1,073千円 ・教職員結核検診委託料 178千円 ○使用料及び賃借料 889千円 ・自動車借上料（検診時医師送迎） 53千円 ・機械借上料（AEDリース） 836千円 全校設置済（小学校18校）			
主な財源				
成果・課題	健康診断、結核検診の実施など、児童及び教職員の健康の保持増進のほか、全校へAEDを配備するなど、学校の安全な環境整備に努めた。			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業	決算書	P.140
事業名	01 生徒教職員健康管理事業				決算書	P.140
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実				(参考)当初予算額	
決算	5,263千円	最終予算額	5,373千円	② 不用額 ②-① 執行率	110千円	97.9%
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。					
主要な事務・事業の概要	○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料ほか） 679千円 ○委託料 3,992千円 ・生徒各種検診・検査 3,215千円 心臓検診委託料 1次 491人（1年、経過検診者） 2次 132人 眼科検診委託料 1,418人 耳鼻科検診委託料 1,428人 尿検査委託料（春） 1次 1,440人 2次 79人 尿検査委託料（秋） 1次 1,435人 2次 52人 血液検査委託料 460人（2年、経過観察者） 脊柱側弯検診委託料 9人（校医抽出席） ・教職員健康診断委託料 662千円 ・教職員結核検診委託料 115千円 ○使用料及び賃借料 592千円 ・自動車借上料（検診時医師送迎） 20千円 ・機械借上料（AEDリース） 572千円 全校設置済（中学校6校）					
主な財源						
成果・課題	健康診断、結核検診の実施など、児童及び教職員の健康の保持増進のほか、全校へAEDを配備するなど、学校の安全な環境整備に努めた。					
所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	決算書	P.138																														
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業																																			
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実					(参考)当初予算額																														
決算	94,857千円	最終予算額	94,970千円	② 不用額 ②-① 執行率	113千円	99.8%																														
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。					100,676千円																														
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを運行した。 ○バス運転委託料 7,089千円 ※バスの運転のみを業者委託したもの 高龍小（佐濃南線） 1台 ○車両改造委託料 679千円 久美浜中スクールバス1台を市バス使用に変更したもの ○スクールバス運行管理委託料 87,066千円 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの <table><tr><td>いさなこ小</td><td>3台</td><td>橋小</td><td>1台</td><td>弥栄小</td><td>3台</td></tr><tr><td>しんざん小</td><td>1台</td><td>島津小</td><td>1台</td><td>久美浜小</td><td>1台</td></tr><tr><td>大宮南小</td><td>3台</td><td>間人小</td><td>2台</td><td>高龍小</td><td>3台</td></tr><tr><td>網野南小</td><td>3台</td><td>宇川小</td><td>1台</td><td>かぶと山小</td><td>4台</td></tr><tr><td colspan="5">計</td><td>26台</td></tr></table> ○バス停維持管理経費 10千円 ・火災保険料、土地借上料（15.66㎡） ○需用費（消耗品費、修繕料） 13千円					いさなこ小	3台	橋小	1台	弥栄小	3台	しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台	大宮南小	3台	間人小	2台	高龍小	3台	網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	4台	計					26台	
いさなこ小	3台	橋小	1台	弥栄小	3台																															
しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台																															
大宮南小	3台	間人小	2台	高龍小	3台																															
網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	4台																															
計					26台																															
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 40,000千円 使用料 市営バス乗車料 636千円																																			
成果・課題	○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																																			
所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	
細事業名	02 小学校スクールバス購入事業				P.138
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
	16,268千円	16,303千円	35千円	99.7 %	19,875千円
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを購入した。 ○備品購入費（スクールバス3台） 16,078千円 ・大宮南小学校（29人乗り1台） ・丹後小学校（14人乗り1台、29人乗り1台） ○購入に係る諸経費 190千円 ・手数料、保険料、自動車重量税				
主な財源	国補 へき地児童生徒援助費等補助金（1/2） 7,710千円 市債 小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債） 8,300千円				
成果・課題	○小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業													
細 事 業 名	03 小学校通学支援事業				P.138												
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																
決 算	額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考)当初予算額												
	292千円	312千円	20千円	93.5 %	312千円												
目 的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																
主要な事務・事業の概要	○遠距離通学補助金 292千円 <table><tr><th>小学校名</th><th>対象児童数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>大 宮 南</td><td>10人</td><td>144千円</td></tr><tr><td>宇 川</td><td>10人</td><td>148千円</td></tr><tr><td>計</td><td>20人</td><td>292千円</td></tr></table>					小学校名	対象児童数	補助金額	大 宮 南	10人	144千円	宇 川	10人	148千円	計	20人	292千円
小学校名	対象児童数	補助金額															
大 宮 南	10人	144千円															
宇 川	10人	148千円															
計	20人	292千円															
主な財源																	
成 果 ・ 課 題	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。																
所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課																

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業															
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業				決算書 P.140														
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																		
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額														
	75,815千円	75,937千円	122千円	99.8 %	80,905千円														
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。																		
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。 ○スクールバス運行管理委託料 74,856千円 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。 <table><tr><td>峰山中</td><td>1台</td></tr><tr><td>大宮中</td><td>(1台) 3台</td></tr><tr><td>網野中</td><td>2台</td></tr><tr><td>丹後中</td><td>1台</td></tr><tr><td>弥栄中</td><td>1台</td></tr><tr><td>久美浜中</td><td>11台</td></tr><tr><td>計</td><td>18台 (19台)</td></tr></table> 大宮南小スクールバスの大宮中生徒対象運行分 ○車両維持管理経費 906千円 ・需用費（消耗品費、修繕料） ○バス停・車庫維持管理経費 53千円 ・燃料費、火災保険料					峰山中	1台	大宮中	(1台) 3台	網野中	2台	丹後中	1台	弥栄中	1台	久美浜中	11台	計	18台 (19台)
峰山中	1台																		
大宮中	(1台) 3台																		
網野中	2台																		
丹後中	1台																		
弥栄中	1台																		
久美浜中	11台																		
計	18台 (19台)																		
主な財源	繰入金 使用料		ふるさと応援基金繰入金 市営バス乗車料		20,000千円 1,305千円														
成果・課題	○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																		
所管課	教育委員会事務局／学校教育課																		

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																								
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書 P.140																								
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																											
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率																								
	302千円	369千円	67千円	81.8%																								
目的	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																											
主要な事務・事業の概要	○通学用ヘルメット購入補助金 302千円 <table><tr><th>中学校名</th><th>対象生徒数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>峰山</td><td>118人</td><td>148千円</td></tr><tr><td>大宮</td><td>49人</td><td>61千円</td></tr><tr><td>網野</td><td>26人</td><td>38千円</td></tr><tr><td>丹後</td><td>13人</td><td>12千円</td></tr><tr><td>弥栄</td><td>28人</td><td>35千円</td></tr><tr><td>久美浜</td><td>8人</td><td>8千円</td></tr><tr><td>計</td><td>242人</td><td>302千円</td></tr></table>				中学校名	対象生徒数	補助金額	峰山	118人	148千円	大宮	49人	61千円	網野	26人	38千円	丹後	13人	12千円	弥栄	28人	35千円	久美浜	8人	8千円	計	242人	302千円
中学校名	対象生徒数	補助金額																										
峰山	118人	148千円																										
大宮	49人	61千円																										
網野	26人	38千円																										
丹後	13人	12千円																										
弥栄	28人	35千円																										
久美浜	8人	8千円																										
計	242人	302千円																										
主な財源																												
成果・課題	自転車通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。																											
所管課	教育委員会事務局／学校教育課																											

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校再配置事業
事業名	02 学校再配置推進事業			
細 事 業 名				決算書 P.134
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額
3,348千円	3,427千円	79千円	97.6 %	5,360千円
目 的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童の交流学習などを行ってきた。また、開・閉校式の実施及び閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。 平成30年度開校 しんさん小学校 平成30年度閉校 豊栄小学校、間人小学校 ○式典関連経費 310千円 ・消耗品費（式典用装飾花、看板等） 310千円 ○開校準備経費 1,499千円 ・報償費（校章・校歌作成記念品） 90千円 ・需用費（掲出用校旗、校名板修繕等） 138千円 ・手数料（クリーニング代） 4千円 ・委託料（設計委託料、校章等更新業務委託料） 619千円 ・備品購入費（式典用校旗、スチーger文字幕等） 648千円 ○閉校記念誌補助金（新山小、丹波小） 1,539千円			
主 な 財 源				
成 果 ・ 課 題	○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現することができた。 ○引き継ぎ、学校再配置基本計画の後期計画に基づき、地域の状況変化に応じた計画の見直しを継続するとともに、計画の検証・評価を行う必要がある。			
所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課			

事業名称	再編交付金活用事業		
個 別 事 業 名			
22 小・中学校情報教育環境整備事業（基金事業）			
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	44,580千円
14 使用料及び賃借料	パソコン借上料		
決 算 額 の 内 訳			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	平成26年度に整備した市内の全小中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等について、平成30年度分のリース料を支出した。 ○使用料及び賃借料 44,580千円 ・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校） ・5年リース＜H27.2.1～R2.1.31＞のうち平成30年度分（12か月分） （更新内訳） パソコン（Windows8.1） 798台 サーバー 28台 プリンタ 35台 授業支援システム 27式 学習用統合ソフト 20式 ＜参考＞令和元年度以降のリース料 R元 37,150千円 合計 37,150千円		
主 な 財 源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	43,755千円
所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課		

事業名称		再編交付金活用事業	
個	別	事業名	決算額
12	小・中学校情報教育環境整備事業		86,389千円
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	
18	備品購入費	備品購入費	86,389千円
決算額の内訳			
主要な事務・事業の概要		市内全小中学校（小学3年生から5年生、中学1年生から3年生）の普通教室及び特別支援教室に、電子黒板及び指導用タブレット型パソコンを導入し、ICTを活用した教育環境の充実を図った。（小学6年生教室は、平成29年度に導入済） ○備品購入費（導入内訳） タッチパネル式電子黒板（70型） 128台 タブレット型パソコン（指導用） 128台 パソコン画面転送用機器 128台 86,389千円	
主な財源		国庫 再編交付金	86,300千円
所管課		教育委員会事務局／学校教育課	

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業						
細 事 業 名	01 小学校施設改修事業									
総 合 計 画	計 画 項 目 26 未来を拓く学校教育の充実									
決 算	額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 ②-①	執 行 率						
181,402千円	185,994千円	4,592千円	97.5 %							
決 算 額	(参考) 当初予算額			278,584千円						
目 的	老朽化している学校施設が多い中、市内小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。									
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○委託料 ・ 小学校普通教室等空調化工事工事監理業務 (橘小・長岡小・吉野小) 8,056千円 ・ プール改修等工事実施設計業務 (久美浜小・大宮南小) 3,489千円 ・ 間人小学校少人数教室空調機器設置工事設計業務 3,716千円 ・ かぶと山小学校特別教室改修工事設計、工事監理業務 410千円 ・ かぶと山小学校特別教室改修工事設計、工事監理業務 441千円 ○工事請負費 ・ 小学校普通教室等空調化工事 172,655千円 ・ 間人小学校少人数教室空調機器設置工事 (橘小・長岡小・吉野小) 158,553千円 ・ かぶと山小学校特別教室改修工事 2,333千円 ・ 橘小学校会議室改修工事 2,504千円 ・ 高龍小学校プール外周塀改修工事ほか13件 1,142千円 ・ 高龍小学校プール外周塀改修工事ほか13件 8,123千円 ○備品購入費 ・ かぶと山小学校図書室書架購入 691千円									
	■令和元年度への繰越事業 大宮南小学校プール改修事業 平成31年4月完成 4,399千円 <table><tr><td>参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>181,595千円</td></tr><tr><td>実績</td><td>実質的な予算執行率</td><td>99.8 %</td></tr></table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	181,595千円	実績	実質的な予算執行率	99.8 %
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	181,595千円								
実績	実質的な予算執行率	99.8 %								
主 な 財 源	市債 小学校施設整備事業債 (過疎対策債) 129,700千円 市債 小学校施設整備事業債 (合併特例債) 41,000千円									
成 果 ・ 課 題	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画 (行動計画) に則り、個々の学校施設の現状を把握し、長寿命化計画を作成する必要がある。									
所 管 課	教育委員会事務局 / 教育総務課									

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	06小学校施設管理事業	
細事業名	01 小学校施設管理事業				P.138
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	①	②	③	④	執行率
27,852千円	28,351千円	499千円	98.2%		
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				(参考)当初予算額 28,530千円
主要な業務・事業の概要	○施設等修繕費 ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 ○各種検査等手数料 ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、殺菌消毒処理手数料 ○建物火災保険料 ○施設保守管理等委託料(16業務) ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、学校警備、プール給排水設備保守点検、給食施設消毒等業務、PCB収集運搬等、プール循環点検、雑木伐採、貯水槽保守点検、グリストラップ処理、遊具点検、産業廃棄物処理 ○施設用地借上料 ・いさご小学校(学童農園用地ほか 751.22㎡) ○施設修繕のための原材料、消耗品 ・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等 ○網野北小学校芝生化事業 ・芝生肥料、草刈機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 ○備品購入費 ・かぶと山小学校カーテン・ブラインド				11,926千円 143千円 1,018千円 13,686千円 150千円 254千円 554千円 121千円
主な財源					
成果・課題	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校教育費	03中学校施設整備事業							
細事業名	01 中学校施設改修事業				P.140						
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実										
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率							
	18,043千円	30,265千円	12,222千円	59.6 %	(参考)当初予算額 12,850千円						
目的	老朽化している学校施設が多い中、市内中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。										
主要な事務・事業の概要	○維持修繕経費 626千円 ・峰山中学校屋上防水改修工事 ○委託料 1,623千円 ・網野中学校外周塀等改修工事設計業務 382千円 ・網野中学校渡廊下改修工事設計業務 421千円 ・久美浜中学校高圧ガス開閉器等取替工事設計業務 421千円 ・網野中学校管理棟空調設備改修工事設計業務 399千円 ○工事請負費 15,794千円 ・網野中学校渡廊下改修工事 5,396千円 ・久美浜中学校高圧ガス開閉器等取替工事 2,177千円 ・峰山中学校プール外周フェンス等改修工事 1,231千円 ・その他工事(6工事) 6,990千円 ■令和元年度への繰越事業 12,220千円 ・網野中学校外周塀等改修事業 平成31年4月完成 5,130千円 ・網野中学校管理棟空調機器改修事業 令和元年5月完成 7,090千円 <table><tr><td>参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>18,045千円</td></tr><tr><td></td><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9 %</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	18,045千円		実質的な予算執行率	99.9 %
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	18,045千円									
	実質的な予算執行率	99.9 %									
主な財源	市債 中学校施設整備事業債(合併特例債) 3,900千円										
成果・課題	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画(行動計画)に則り、個々の学校施設の現状を把握し、長寿命化計画を作成する必要がある。										
所管課	教育委員会事務局/教育総務課										

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	決算書	P.140
細事業名	01 中学校施設管理事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	不用額 ②	執行率 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
決算	額 ①	最終予算額	205千円	97.9%		10,158千円
10,953千円	10,158千円					
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
主要な業務・事業の概要	○施設等修繕 ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 3,244千円 ○各種検査等手数料 47千円 ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査 535千円 ○建物火災保険料 4,540千円 ○施設保守管理等委託料(11業務) ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、雑木伐採、給食施設消毒等業務、貯水槽保守点検、グリストラップ処理、遊具点検 1,460千円 ○施設用地借上料 127千円 ・弥栄中学校(給食棟、テニスコート用地 4,922㎡) ○施設修繕のための原材料、消耗品、ごみ処分費 ・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等					
主な財源	諸収入 173千円 市有建物償還費					
成果・課題	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/教育総務課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業	決算書	P.138
細事業名	01 小学校管理運営事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	不用額 ②	執行率 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
決算	額 ①	最終予算額	2,308千円	98.3%		145,664千円
141,719千円	144,027千円					
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。					
主要な業務・事業の概要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。 ○需用費 105,624千円 ・消耗品費、燃料費(事務用品、用紙、コピー、灯油ほか) 31,790千円 ・食糧費、印刷製本費(来客用茶、卒業証書印刷ほか) 573千円 ・電気代 48,183千円 ・水道料 24,278千円 ・修繕費(印刷機、ブルーヒーター等の修繕) 800千円 ○役務費 5,156千円 ・電話代、郵送料 3,564千円 ・手数料(ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか)、保険料 1,592千円 ○委託料 25,720千円 ・プール水質検査委託料 213千円 ・作業員業務人材派遣委託料(12校、12人) 25,415千円 ・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 92千円 ○使用料及び賃借料 775千円 ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 270千円 ・印刷機借上料、コピー機借上料 505千円 ○備品購入費 3,726千円 ・保健器具、特別支援学級備品、ストーブ、ガス警報器 ほか ○負担金、補助及び交付金 718千円 ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金					
主な財源						
成果・課題	○教育環境の整備や維持管理など、児童が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書 P.138
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額
	1,251千円	1,353千円	102千円	92.4%
目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人）（1日7時間・週4日勤務） ○臨時職員賃金 1,083千円 ○共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 168千円			
主な財源				
成果・課題	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書 P.140
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額
	59,613千円	60,635千円	1,022千円	98.3%
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業の概要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。 ○需用費 45,970千円 ・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 14,653千円 ・食糧費、印刷製本費（来客用茶、ちりめん卒業証書ほか） 747千円 ・電気代 22,504千円 ・水道料 7,664千円 ・修繕費（印刷機、プリンター等の修繕） 402千円 ○役務費 2,314千円 ・電話代、郵送料 1,702千円 ・手数料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 612千円 ○委託料 8,290千円 ・理科薬品廃棄処分 46千円 ・作業員業務人材派遣委託料（4校、5人） 8,244千円 ○使用料及び賃借料 256千円 ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 91千円 ・印刷機借上料 165千円 ○備品購入費 1,754千円 ・保健器具、補聴器、ストロープ、特別支援学級用備品ほか ○負担金、補助金及び交付金 1,029千円 ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金			
主な財源				
成果・課題	○教育環境の整備や維持管理など、生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.140
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	① 額	② 最終予算額	③ ②-① 額	④ 執行率
	4,831千円	4,916千円	85千円	98.2%
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	複数配置校 峰山中学校 事務補助 (1人) (1日6時間・週5日勤務) 大宮中学校 事務補助 (1人) (1日6時間・週5日勤務) 再配置校 久美浜中学校 事務補助 (1人) (1日6時間・週5日勤務) ○臨時職員賃金 4,104千円 ○共済費 (社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 727千円			
主な財源				
成果・課題	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府負担による配置を求めていく必要がある。			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食・管理運営事業
細事業名	01 網野給食・管理運営事業			決算書 P.150
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	① 額	② 最終予算額	③ ②-① 額	④ 執行率
	36,989千円	37,309千円	320千円	99.1%
目的	網野幼稚園、小学校4校 (網野北・網野南・島津・橘)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供し、心身の健全な発達に寄与する。			
主要な事務・事業の概要	○臨時職員 13,000千円 給食調理員 (11人)、事務補助員 (1人) ・共済費 (社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 1,074千円 ・賃金 11,926千円 ○給食調理及び配送関連経費等 10,674千円 ・需用費 1,752千円 燃料費 ポイラ用灯油代、ガス代、配送車燃料 3,421千円 光熱水費 電気料金、水道料金 4,572千円 ・役務費 通運運搬費 電話料金 83千円 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 123千円 ・委託料 配送車運転委託料 (3台のうち1台) 723千円 ○施設及び機器関連経費等 13,315千円 ・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 420千円 施設設備修繕料 合併浄化槽、空調、調理機器ほか 1,706千円 ・役務費 地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 444千円 ・委託料 浄化槽維持管理委託料、電気設備保守点検業務委託料 1,475千円 給食施設消毒委託料、消防用設備保守点検委託料 108千円 ・備品購入費 学校給食用連続式自動揚物機1台 7,236千円 給食配送用コンテナ3台、L型運搬車2台ほか 1,123千円 給食用備品 (防水デジタル台はかり、二層シンクほか) 673千円 ・その他 自動車重量税、テレビ受信料、旅費、印刷製本費 130千円			
主な財源	市債 学校給食・整備事業債 (過疎対策債) 7,200千円			
成果・課題	○網野地域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	03網野給食センター施設整備事業	P.150
事業名	01 網野給食センター施設改修事業				決算書
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額	
	1,498千円	1,500千円	2千円	99.8%	2,000千円
目的	安全・安心な給食を提供できるよう、網野給食センターの改修工事を行い、適切な施設管理を図る。				
主要な事務・事業の概要	O工事請負費 ・網野学校給食センター屋上防水改修工事 1,498千円				
主な財源					
成果・課題	O施設の適切な維持管理により、学校給食運営を円滑に行うことができた。 O給食センターの老朽化が進む中、施設の計画的な改修等を検討する必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業	P.150
事業名	01 小学校給食管理運営事業				決算書
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額	
	131,013千円	131,239千円	226千円	99.8%	131,884千円
目的	栄養バランスの取れた給食を提供し、児童の心身の健全な発達に寄与する。				
主要な事務・事業の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。 O臨時職員 給食調理員 7人(大宮第一小) ・共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) ・賞金 O需用費 ・消耗品費・修繕料 ・燃料費 O役務費 ・手数料(備品移設手数料・包丁研磨手数料・廃家電処理手数料) O委託料 ・給食調理業務委託料(13校) 峰山小・いざなぎ小・しんざん小・長岡小 大宮南小・豊栄小・関人小・宇川小・吉野小・弥栄小 久美浜小・高龍小・かふと山小 O備品購入費 ・給食調理機器等 牛乳冷蔵庫(網野北小・橋小) 業務用冷凍庫・冷蔵庫(大宮第一小・大宮南小・弥栄小) 洗米機(峰山小)ほか O負担金 ・全国学校栄養士協議会負担金 ・京都府学校給食研究会負担金 ・京都府学校栄養士協議会負担金 諸収入 小学校給食調理機器類賃付料 4,524千円				
主な財源					
成果・課題	O給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 O民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。 O安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。				
所管課	教育委員会／学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	決算書	P.150
細事業名	01 中学校給食管理運営事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額		
	40,302千円	40,447千円	145千円	99.6%	41,209千円	
目的	栄養バランスの取れた給食を提供し、生徒の心身の健全な発達に寄与する。					
主要な事務・事業の概要	中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。 ○臨時職員 給食調理員 10人 (峰山中4人、大宮中3人、久美浜中3人) ・共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) ・賃金 12,315千円 ○需用費 ・消耗品費・修繕料 1,631千円 ・燃料費 10,684千円 ○役務費 ・手数料 (備品移設手数料・包丁研磨手数料) 7,447千円 ○委託料 ・給食調理業務委託料 (2校) 丹後中・弥栄中 1,739千円 ○備品購入費 ・給食調理機器等 5,708千円 - 牛乳冷蔵庫・洗米機 (峰山中) 469千円 - 校食用冷凍庫・業務用冷凍冷蔵庫・トレイ (大宮中) 18,198千円 - 消毒保管機 (弥栄中) ほか 1,827千円 ○負担金 ・全国学校栄養士協議会負担金 30千円 ・京都府学校給食研究会負担金 3千円 ・京都府学校栄養士協議会負担金 13千円					
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料 1,152千円					
成果・課題	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費	決算書	P.150
細事業名	01 学校給食一般経費					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額		
	1,155千円	1,216千円	61千円	94.9%	1,800千円	
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	○衛生管理の徹底 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。 ・消耗品費 (消毒液、使い捨て手袋、ペーパータオルほか) 783千円 ・給食調理員等検便検査手数料 254千円 ・給食用食材検査手数料 5千円 ○献立研究会運営 衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。 99千円 ・普通旅費 - 京都府学校給食衛生管理推進研修会参加 16人 - 京都府学校給食研究協議大会参加 6人 ○負担金 ・京都府栄養士会負担金 14千円					
主な財源						
成果・課題	○学校給食全般における衛生管理の徹底及び給食献立の研究を進めることで、衛生管理と栄養面での充実につながった。 ○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	11災害復旧費	03文教施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧事業	決算書	P.152
細事業名	01 公立学校施設災害復旧事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率		(参考) 当初予算額
	788千円	789千円	1千円	998%		0千円
目的	平成30年7月豪雨により被災した学校施設の復旧を図る。					
主要な事務・事業の概要	O工事請負費 ・久美浜中学校テニスコート法面復旧工事 788千円					
主な財源						
成果・課題	平成30年7月豪雨により久美浜中学校テニスコート法面が崩落する災害が発生したが、復旧することができた。					
所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12教育のまちづくり推進事業		決算書	P.136																																
細事業名	01 地域学校協働本部事業																																						
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																																						
決算	決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	③-①	執 行 率																																
	4,325千円		4,366千円		41千円		99.0%																																
	4,325千円		4,366千円		41千円		99.0%																																
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。																																						
主要な事務・事業の概要	地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能を持った地域の人材を「学校支援ボランティア」として登録し、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。 ○実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日 ○実施場所 市内全ての小学校（18校）、中学校（6校）、こども園・幼稚園（6園） ○地域コーディネーターの配置 6人（配置先：6中学校） ○ボランティア登録者数 572人（平成30年度新規登録者数42人） ○広報紙の発行 2回（ボランティア募集、活動報告） ○ボランティア活動 <活動内容> ・学習支援（教科指導補助、「総合的な学習」の講師、部活動指導支援） ・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等） <table><tr><td>活動実績等</td><td>ボランティア登録者数</td><td>活動日数</td><td>活動人数(延べ)</td></tr><tr><td>峰山中学校区</td><td>118人</td><td>1,040日</td><td>3,387人</td></tr><tr><td>大宮中学校区</td><td>92人</td><td>263日</td><td>351人</td></tr><tr><td>網野中学校区</td><td>147人</td><td>733日</td><td>4,297人</td></tr><tr><td>丹後中学校区</td><td>74人</td><td>593日</td><td>2,989人</td></tr><tr><td>弥栄中学校区</td><td>72人</td><td>306日</td><td>614人</td></tr><tr><td>久美浜中学校区</td><td>57人</td><td>559日</td><td>4,066人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>※市外12人含 572人</td><td>3,494日</td><td>15,704人</td></tr></table> ○地域コーディネーター謝金 3,508千円 ○地域コーディネーター旅費 318千円 ○消耗品、印刷製本費 495千円 ○有料道路通行料 4千円							活動実績等	ボランティア登録者数	活動日数	活動人数(延べ)	峰山中学校区	118人	1,040日	3,387人	大宮中学校区	92人	263日	351人	網野中学校区	147人	733日	4,297人	丹後中学校区	74人	593日	2,989人	弥栄中学校区	72人	306日	614人	久美浜中学校区	57人	559日	4,066人	合 計	※市外12人含 572人	3,494日	15,704人
活動実績等	ボランティア登録者数	活動日数	活動人数(延べ)																																				
峰山中学校区	118人	1,040日	3,387人																																				
大宮中学校区	92人	263日	351人																																				
網野中学校区	147人	733日	4,297人																																				
丹後中学校区	74人	593日	2,989人																																				
弥栄中学校区	72人	306日	614人																																				
久美浜中学校区	57人	559日	4,066人																																				
合 計	※市外12人含 572人	3,494日	15,704人																																				
主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3） 2,474千円																																						
成果・課題	○地域住民の経験や特技を学校の教育活動等に活かすことで、地域による学校教育支援はもとより、多世代交流に繋がりが、市民の生きがい作りになっている。 ○地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方の「連携・協働」体制に発展させる必要がある。 ○学校活動の多様化に伴うニーズを的確に把握し、地域特性を活かした人材（ボランティア登録者）をより多く確保していく必要がある。																																						
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	04保育支援事業	決算書	P.94
細事業名	02 日用品費等援助事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算	47千円	最終予算額	48千円	1千円	執行率 (②-①) 執行率	(参考) 当初予算額 138千円
目的	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。					
主要な事務・事業の概要	○扶助費（日用品費等援助費） 47千円 - 対象児童数 2人（2世帯） 4歳児（1号認定児）1人、5歳児（2号認定児）1人 - 事業費 - 給食費 42,400円（12か月分） × 1人 = 42,400円 - 教材費・行事費等 2人分 4,930円 - 計 47,330円					
主な財源	国補 15千円 府補 15千円					
成果・課題	低所得世帯の給食費、教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減することに寄与した。					
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務-一般経費	決算書	P.92
細事業名	01 児童福祉総務-一般経費					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算	8,090千円	最終予算額	8,243千円	153千円	執行率 (②-①) 執行率	(参考) 当初予算額 872千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費					
主要な事務・事業の概要	○旅費 19千円 ・市町村少子化児童福祉担当者会議、北・中部7市連絡会議等 ○需用費 531千円 ・公用車燃料代（3台）及び車検（1台）にかかる修繕費用等 ○役務費 151千円 ・車検費用、自動車損害保険料等 ○使用料及び賃借料 9千円 ・有料道路通行料等 ○償還金利子及び割引料 7,355千円 ・過年度子ども・子育て支援交付金等返還金（国補助金分） 6,997千円 ・過年度子ども・子育てのための教育・保育給付費返還金（府補助金分） 358千円 ○公課費 25千円 ・公用車重量税（1台）					
主な財源						
成果・課題	支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に遂行することができた。					
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書 P.134
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率 (参考) 当初予算額
	3,897千円	4,080千円	183千円	95.5 %
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。			
主要な事務・事業の概要	教育委員の報酬、会議参集や研修費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会6回と協議会2回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動を行った。 ○報酬 ・教育委員の報酬（4人） 3,456千円 ○旅費等 ・府内教育委員研修大会参加に要する経費 83千円 ・先進地視察研修に要する経費（ハーベスト(株)宮津工場、宮津市立宮津中学校） ※視察テーマ ・学校給食のセンター方式による調理現場の運営及び試食等について ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路通行料 ○負担金 ・丹後地方教育委員会連合会負担金 358千円			
主な財源				
成果・課題	○各種研修会への参加や管内・管外の視察を実施するなど、幅広い意見を得るための積極的な活動を行うことができた。 ○課題解決に向け、地域の意向や教育現場等の状況を把握し、教育施策の提案や教育委員会の意思決定に反映させるため、管内視察等の充実を図る。			
所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費
細事業名	01 事務局一般経費			決算書 P.136
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率 (参考) 当初予算額
	13,343千円	13,691千円	348千円	97.4 %
目的	教育委員会事務局の円滑な運営及び公用車の適正な維持管理を行う。また、給食施設の在り方の調査を実施し、今後の整備方法を検討する。			
主要な事務・事業の概要	○事務局運営に係る経費 5,258千円 ・臨時職員経費（公用車管理員、産休代替、事務補助各1人） 3,863千円 ・教育委員会活動点検評価謝金（2人） 40千円 ・各種協議会等出張旅費（教育長、職員等） 343千円 ・教育委員会交際費 45千円 ・激励金 630千円 ・（スポーツ等の国際大会・全国大会に出場する選手を激励） 337千円 ・書籍、消耗品費ほか ○教育振興計画中間見直しに係る経費 223千円 ・策定委員会委員謝金及び費用弁償（3回開催） ○学校給食施設整備調査業務委託 6,048千円 ○公用車の維持管理経費 1,656千円 - 公用車6台（うち車検2台）の燃料費、保険料、車検等経費 ○各協議会、団体への負担金 158千円 - 全国都市教育長協議会負担金、近畿都市教育長協議会負担金、定時制通信教育振興会負担金、安全運転管理者講習会負担金等			
主な財源	府補 諸収入 2,926千円 市有自動車損害共済金 66千円 未来づくり交付金（学校給食施設整備調査事業）			
成果・課題	○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。 ○平成30年度から2か年かけて教育振興計画の中間見直しをするために策定委員会を3回開催し、成果と課題及び計画実現に向けた連携確認を行った。 ○老朽化が進む学校給食施設の今後の在り方について協議を進める必要がある。			
所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予 算 科 目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14学校跡施設管理事業																										
細 事 業 名	01 学校跡施設管理事業																													
総合計画	計画項目 29 効率的・効果的な行財政運営																													
決 算	額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額 (②-①)	執 行 率																								
	6,627千円		6,682千円		55千円	99.1 %																								
						(参考) 当初予算額																								
						10,153千円																								
目 的	学校再配置により閑校となった学校施設の維持管理を行う。																													
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○閑校施設修繕料 (6施設) 792千円 漏電、漏水改修、ガラス割れ修繕等を行い、施設の適正管理を図った。 修繕施設：旧五箇小・旧大宮第三小・旧橋小 旧黒部小・旧海部小・旧田村小 ○維持管理経費 886千円 貯水槽法定検査手数料 (容量10㎡を超える貯水槽2施設)、建物火災保険料 雑木伐採委託料、貯水槽保守点検 ○委託料 2,689千円 野間小学校旧校舎解体撤去等工事業施設設計業務 ○工事請負費 885千円 学校跡施設 (旧大宮第三小他) ガードフェンス設置工事 181千円 旧海部小学校自動火災報知設備取替工事 704千円 ○構立金 1,375千円 学校教育施設整備基金積立金 建物賃借料をもとに国が算出した国庫納付金相当額以上を積み立てる 128千円 旧大宮第三小学校分 1,247千円 旧三津小学校分 (単位：千円)																													
主 な 財 源	<table><tr><td>平成29年度末現在高</td><td>繰入金</td><td>②</td><td>運用利子</td><td>③</td><td>積立金</td><td>④</td><td>平成30年度末現在高</td></tr><tr><td>①</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>①-②+③+④</td></tr><tr><td>803</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1,375</td><td></td><td>2,178</td></tr></table> 74千円 2,500千円 市債 未来づくり交付金 (707が県撤去事業) 旧小学校施設解体事業債 (合併特例債)						平成29年度末現在高	繰入金	②	運用利子	③	積立金	④	平成30年度末現在高	①							①-②+③+④	803	0	0	0	0	1,375		2,178
平成29年度末現在高	繰入金	②	運用利子	③	積立金	④	平成30年度末現在高																							
①							①-②+③+④																							
803	0	0	0	0	1,375		2,178																							
成 果 ・ 課 題	○学校跡施設の管理を適切に行った。 ○企業立地推進のため、旧三津小学校を民間企業へ有償貸与し、学校跡施設の有効活用を図った。 ○利活用が進まない施設については、施設の耐震性及び老朽化の状況等を考慮し、解体も含めて検討する必要がある。																													
所 管 課	教育委員会事務局／教育総務課																													